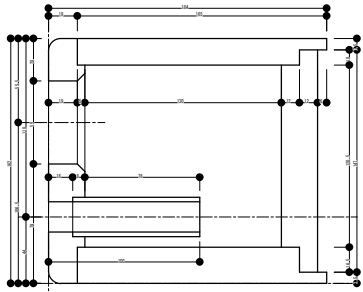
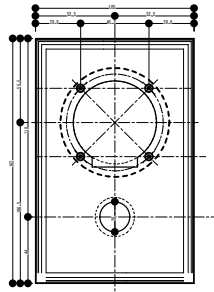


ユーザーレポート2 DCU-F071W (5cmフルレンジ) 作成記

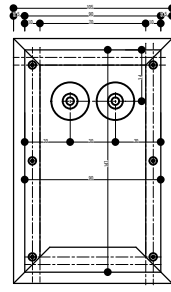
これまた、PARC Audioエンクロージャー情報 1Lタイプの図面を基にして少しアレンジしました。下図はアレンジした図面です。今回使用した材はカリンです。木材としては、硬いほうですが、前回のブビンガと比べると軟らかく加工はかなり楽でした。



横断面



正面



背面

二組のSPはバナナプラグの差し替えで切り替え自作のBOXです



ダクトを木槌で打ち込んでいたら、ひびが入ってしまいました。少し酔っ払っていたからなあ…



窓台にジャストフィット



トライオードのA級アンプとお揃いのCDプレーヤー
出力3Wとは思えない音がします

仕事机前の窓台にSPを設置した写真が右です。ここで、日がな一日PCに向かって建築の図面を書いて?います。PCなので書いてはいないのですが朝は、バロック
昼は、キング・クリムゾンやレッド・ツェッペリンのリマスター
夕方はモダンジャズ
・・・仕事も進むなあ

肝心のSP評ですが、8cmと比較すれば当然低域不足は否めませんが、両ユニット共通に言える事は優しいけれど音が前にでる力を感じました。

今回SPを作成して、なんとも言えないような達成感がありました。また少年時代、近所の空き地に棄てられていたテレビから楕円形のSPを外して来てバツフル板に取り付けステレオに繋いで聞いたことなんかを懐かしく思い出しました。今年早々工具の選択から始まって、仕事もせずにSPを作ってきたこのプロジェクトも、とりあえず終了です。そのうち次のを、やるのかなあ・・・?以上、一級酒酔っ払い建築士のレポートでした。

